

第1 共同募金運動の実施

1. 運動実施の総括

- (1) 昭和 22 年に「国民たすけあい共同募金」として始まり、第 77 回目を数える赤い羽根共同募金運動は、それぞれの時代における福祉課題の解決や地域福祉の推進の為に、常に国民とともに進められてきた。しかし、この間募金方法や助成内容が固定化し、課題解決のための運動としての意識や取り組みが薄れ、寄付者からその実態が見えにくくなり、募金額が減少する結果となっている。
- (2) とりわけ、令和 2 年に発生した新型コロナ感染症に端を発した先行きの不透明感は、住民の不安感を強め、精神的に追い詰められる人も増加しており、さまざまな生活課題をより深刻化、長期化させている。
- (3) 地域のボランティアの方々の大変なご尽力により下記の実績を収めるができた。共同募金の役割として、介護、生活困窮等の社会課題や生活課題の解決に資することがあげられるが、こうした期待に応えられるよう現状を打破し運動を活性化していくかなければならないと認識している。

(単位:円)

募 金 種 別	令和5年度	平成 4 年度	増 減	対前年比 (%)
1. 一般募金(赤い羽根募金)	218,563,915	228,264,544	△9,700,629	95.8%
2. 地域歳末たすけあい募金	38,501,898	38,949,349	△447,451	98.9%
3. NHK 歳末たすけあい募金	6,566,051	7,729,544	△1,163,493	84.9%
合 計	263,631,864	274,943,437	△11,311,573	95.9%

2. 赤い羽根共同募金の目標額の設定及び配分

(1) 目標額の設定

令和 5 年度の共同募金目標額は、地域が自主的に設定する地域目標額と社会福祉施設、作業所、全県域団体、社会福祉協議会及びN P O ・ ボランティアなどから提出された要望を基に本会が設定する広域目標額の双方を合算する方法を採用している。

なお、この目標額の決定については、7 月 5 日開催の配分委員会での審査を経て、7 月 19 日開催の理事会及び 7 月 31 日開催の評議員会で審議・承認された。

(2) 配分額

配分額は、3 月 1 日開催の配分委員会の審議を経て、3 月 15 日開催の理事会及び 3 月 26 日開催の評議員会で次のとおり審議、承認された。

なお、詳細については、「令和 5 年度（6 年度事業用）共同募金配分調書」を参照。

●団体・施設・事業別総括配分内容

(1) 社会福祉協議会 (20 件)	125,903,915 円
(2) 障害福祉サービス事業所 (20 件)	16,960,000 円
(3) 児童養護施設就職等支度支援事業 (8 施設)	6,600,000 円
(4) 社会福祉団体 (19 件)	4,222,000 円
(5) ボランティア・NPO 活動支援事業 (公募分)	2,000,000 円
(6) 『地域から孤立をなくそう』特別事業	2,000,000 円
(7) 災害見舞金	1,500,000 円
(8) 災害等準備金	7,900,000 円
(9) 特別加算額 (地域配分)	4,000,000 円
(10) <u>運動推進費</u>	<u>47,478,000 円</u>
合 計	218,563,915 円

3. 地域歳末たすけあいの実施

令和 5 年 12 月 1 日から 12 月 31 日まで、「つながり ささえあう みんなの地域づくり」をスローガンに 15 の支会が実施した結果、38,501,898 円の実績を収めた。

配分については、「令和 5 年度歳末たすけあい運動実施要項」に基づき、地域の実情や要援護世帯等のニーズに即した在宅福祉サービス等への支援を行った。

なお、詳細については、資料 3・4 参照。

4. NHK 歳末たすけあいの実施

令和 5 年 12 月 1 日から 12 月 25 日まで、NHK 及び NHK 厚生文化事業団と共に、第 73 回 NHK 歳末たすけあいを実施した結果、6,566,051 円の実績を収めた。

配分については、令和 5 年 7 月 5 日開催の配分委員会で配分方針を定め、要保護児童関係を中心に支援を行った。

なお、詳細については、資料 5 参照。

第2 会務の運営

1. 理事会の開催

- (1) 期日 令和 5 年 5 月 23 日 (火)
場所 県総合社会福祉会館 4F 視聴覚室
審議事項
 第 1 号議案 令和 4 年度事業報告の件
 第 2 号議案 令和 4 年度収支決算の件
 第 3 号議案 次期理事・監事候補者の件
 第 4 号議案 評議員補欠選任候補者の件

-
- 第 5 号議案 評議員選任・解任委員会委員補欠選任の件
第 6 号議案 評議員会の開催の件
第 7 号議案 評議員選任・解任委員会の開催の件

(2) 期日 令和 5 年 6 月 12 日(月)

場所 県総合社会福祉会館 4F 視聴覚室

審議事項

- 第 1 号議案 会長・副会長の選定の件
第 2 号議案 常務理事の選定の件

(3) 期日 令和 5 年 7 月 19 日(水)

場所 県総合社会福祉会館 4F 視聴覚室

審議事項

- 第 1 号議案 令和 5 年度共同募金配分計画・目標額設定の件
第 2 号議案 令和 5 年度赤い羽根共同募金「ボランティア・NPO 活動支援事業」配分の件
第 3 号議案 『地域から孤立をなくそう』特別事業配分の件
第 4 号議案 令和元年度災害等準備金取崩配分による地域福祉推進特別事業配分の件
第 5 号議案 令和 5 年度NHK歳末たすけあい配分の件
第 6 号議案 令和 2 年度災害等準備金取崩配分の件
第 7 号議案 令和 5 年度収支補正予算の件
第 8 号議案 配分委員選任の件
第 9 号議案 理事補欠選任候補者の件
第 10 号議案 評議員補欠選任候補者の件
第 11 号議案 評議員会の開催の件
第 12 号議案 評議員選任・解任委員会の開催の件

報告事項

会長及び常務理事の職務執行状況について

(4) 期日 令和 6 年 3 月 15 日(金)

場所 県総合社会福祉会館 4F 円卓会議室

審議事項

- 第 1 号議案 令和 5 年度（令和 6 年度事業用）共同募金配分の件
第 2 号議案 令和 6 年能登半島地震に係る災害等準備金の拠出及び運用の件
第 3 号議案 令和 2 年度災害等準備金取崩配分による地域福祉推進特別事業配分の件
第 4 号議案 『地域から孤立をなくそう』特別事業配分の件
第 5 号議案 令和 5 年度収支補正予算の件
第 6 号議案 令和 6 年度事業計画の件
第 7 号議案 令和 6 年度収支予算の件
-

-
- 第 8 号議案 令和 6 年度一般募金広域目標額設定の件
第 9 号議案 役員等賠償責任保険契約の件
第 10 号議案 評議員選任・解任委員会委員補欠選任の件
第 11 号議案 社会福祉法人愛媛県共同募金会 配分委員会運営規程改正の件
第 12 号議案 社会福祉法人愛媛県共同募金会 評議員選任・解任委員会運営細則改正の件
第 13 号議案 社会福祉法人愛媛県共同募金会 情報公開規程改正の件
第 14 号議案 社会福祉法人愛媛県共同募金会 職員就業規則改正の件
第 15 号議案 評議員会の開催の件

報告事項

会長及び常務理事の職務執行状況について

2. 評議員会の開催

- (1) 期日 令和 5 年 6 月 12 日(月)

場所 県総合社会福祉会館 3F 研修室

審議事項

- 第 1 号議案 令和 4 年度事業報告の件
第 2 号議案 令和 4 年度収支決算の件
第 3 号議案 次期理事・監事の選任の件

- (2) 期日 令和 5 年 7 月 31 日(月)

場所 県総合社会福祉会館 3F 研修室

審議事項

- 第 1 号議案 令和 5 年度共同募金配分計画・目標額設定の件
第 2 号議案 令和 5 年度赤い羽根共同募金「ボランティア・NPO 活動支援事業」配分の件
第 3 号議案 『地域から孤立をなくそう』特別事業配分の件
第 4 号議案 令和元年度災害等準備金取崩配分による地域福祉推進特別事業配分の件
第 5 号議案 令和 5 年度NHK歳末たすけあい配分の件
第 6 号議案 令和 2 年度災害等準備金取崩配分の件
第 7 号議案 令和 5 年度収支補正予算の件
第 8 号議案 配分委員選任の件
第 9 号議案 理事補欠選任の件

- (3) 期日 令和 6 年 3 月 26 日(火)

場所 県総合社会福祉会館 2F 多目的ホール

審議事項

- 第 1 号議案 令和 5 年度（令和 6 年度事業用）共同募金配分の件
第 2 号議案 令和 6 年能登半島地震に係る災害等準備金の拠出及び運用の件
第 3 号議案 令和 2 年度災害等準備金取崩配分による地域福祉推進特別事業配分の件
-

第 4 号議案	『地域から孤立をなくそう』特別事業配分の件
第 5 号議案	令和 5 年度収支補正予算の件
第 6 号議案	令和 6 年度事業計画の件
第 7 号議案	令和 6 年度収支予算の件
第 8 号議案	令和 6 年度一般募金広域目標額設定の件
第 9 号議案	社会福祉法人愛媛県共同募金会 配分委員会運営規程改正の件
第 10 号議案	社会福祉法人愛媛県共同募金会 評議員選任・解任委員会運営細則改正の件
第 11 号議案	社会福祉法人愛媛県共同募金会 情報公開規程改正の件
第 12 号議案	社会福祉法人愛媛県共同募金会 職員就業規則改正の件

3. 正副会長会の開催

(1) 期日 令和 5 年 5 月 9 日 (火)

場所 愛媛県共同募金会 4F 円卓会議室

審議事項

第 1 号議案	令和 4 年度事業報告の件
第 2 号議案	令和 4 年度収支決算の件
第 3 号議案	次期理事・監事候補者の件
第 4 号議案	評議員補欠選任候補者の件
第 5 号議案	評議員選任・解任委員会委員補欠選任の件
第 6 号議案	一般社団法人 夢ノ杜福祉会からの共同募金申請対象についての問い合わせの件

(2) 期日 令和 5 年 7 月 7 日 (金)

場所 県総合社会福祉会館 4F 第 2 会議室

審議事項

第 1 号議案	令和 5 年度共同募金配分計画・目標額設定の件
第 2 号議案	令和 5 年度赤い羽根共同募金「ボランティア・NPO 活動支援事業」配分の件
第 3 号議案	『地域から孤立をなくそう』特別事業配分の件
第 4 号議案	令和元年度災害等準備金取崩配分による地域福祉推進特別事業配分の件
第 5 号議案	令和 5 年度NHK歳末たすけあい配分の件
第 6 号議案	令和 2 年度災害等準備金取崩配分の件
第 7 号議案	令和 5 年度収支補正予算の件
第 8 号議案	配分委員選任の件
第 9 号議案	理事補欠選任候補者の件
第 10 号議案	評議員補欠選任候補者の件
第 11 号議案	評議員会の開催の件
第 12 号議案	評議員選任・解任委員会の開催の件
第 13 号議案	中央共同募金会会長表彰被表彰者推薦の件

第 14 号議案 愛媛県共同募金会会長表彰被表彰者選定の件

報告事項

- (1) 共同募金の概要
- (2) 社会福祉法人中央共同募金会設置の赤い羽根福祉基金から一般社団法人 Colabo 等への助成の件

- (3) 期日 令和 6 年 3 月 7 日(木)

場所 県総合社会福祉会館 4F 視聴覚室

審議事項

- 第 1 号議案 令和 5 年度（令和 6 年度事業用）共同募金配分の件
- 第 2 号議案 令和 6 年能登半島地震に係る災害等準備金の拠出及び運用の件
- 第 3 号議案 令和 2 年度災害等準備金取崩配分による地域福祉推進特別事業配分の件
- 第 4 号議案 『地域から孤立をなくそう』特別事業配分の件
- 第 5 号議案 令和 5 年度収支補正予算の件
- 第 6 号議案 令和 6 年度事業計画の件
- 第 7 号議案 令和 6 年度収支予算の件
- 第 8 号議案 令和 6 年度一般募金広域目標額設定の件
- 第 9 号議案 役員等賠償責任保険契約の件
- 第 10 号議案 評議員選任・解任委員会委員補欠選任の件
- 第 11 号議案 社会福祉法人愛媛県共同募金会 配分委員会運営規程改正の件
- 第 12 号議案 社会福祉法人愛媛県共同募金会 評議員選任・解任委員会運営細則改正の件
- 第 13 号議案 社会福祉法人愛媛県共同募金会 情報公開規程改正の件
- 第 14 号議案 社会福祉法人愛媛県共同募金会 職員就業規則改正の件
- 第 15 号議案 評議員会の開催の件

報告事項

会長及び常務理事の職務執行状況について

4. 監事会の開催

- (1) 期日 令和 5 年 4 月 24 日(月)
- 場所 県総合社会福祉会館 4F 第 2 会議室

監査事項

令和 4 年度事業執行並びに財産管理状況

5. 評議員選任・解任委員会の開催

- (1) 期日 令和 5 年 6 月 20 日(火)
- 場所 県総合社会福祉会館 4F 第 2 会議室

審議事項

第 1 号議案 評議員の補欠選任の件

報告事項

令和4年度共同募金実績額

(2) 期日 令和5年9月12日（木）

場所 県総合社会福祉会館 4F 第1会議室

審議事項

第1号議案 評議員の補欠選任の件

報告事項

令和5年度共同募金運動に係る広報について

第3 自発的に寄付できる募金活動の推進

共同募金運動を、寄付者の理解と協力のもとに自発的な寄付を促進するため、「寄付することも、募金活動を行うこともボランティア活動の一環」と位置づけ、社会福祉関係者の意識高揚と県民への広報・啓発に努めた。

1. 戸別募金

- (1) マンション入居者の町内会・自治会加入率の低下が、戸別募金減少の一つの要因となっているため、県内のマンション販売・建設業者を訪問し、入居者への加入促進を依頼した。
- (2) 募金方法の主体となるボランティアによる戸別募金を推進するほか、住民の自発的な寄付を促進する封筒募金の啓発に努めた。
- (3) 寄付者への共同募金の必要性や使いみちの理解を促進するため、県下全世帯を対象に配分・募金チラシを446,000枚配布した。

2. 法人（企業）募金・職域募金

- (1) この運動に対する企業の理解と参加を促進するため、「企業向パンフレット」3,200部と、「法人・大口募金協力依頼状」20,450枚を送付し、募金協力を依頼した。
- (2) 共同募金に関心のある企業のトップに直接寄付を働きかけたことにより、数社から多額の寄付があり、本会への理解が深まった。
- (3) 法人税に対する全額損金算入の税制優遇措置について商工団体等を通じてPRした。
- (4) 社会貢献活動に熱心に取り組まれている愛媛銀行の協力を得て、県内全店舗に募金箱を設置し、県民の募金意識の高揚に努めた。
- (5) ガソリンスタンド、コンビニ、ホテルなどへの「赤い羽根協力店」の働きかけを行った。
- (6) 企業をはじめ団体、行政機関に働きかけて、職域募金の拡大を図った。

3. 街頭募金・イベント募金

コロナ禍の影響で小規模な展開に留まった。

4. 学校募金

- (1) 福祉教育を通じて理解を得るため、児童・生徒・教師のそれぞれに「寄付することも募金活動を行うこともボランティア活動」であることを啓発するため、パンフレット、チラシ、手引等を活用した。
- (2) 小学生を対象として、共同募金への関心を高めるため、児童自らが組み立てる組立式募金箱（紙製）7,680個を配布した。この募金箱に児童自ら寄付し、それを学校に持ち帰り学校募金として寄付をした。

5. 広報機能を兼ね備えた赤い羽根自動販売機の設置・促進

大手飲料メーカーが協賛した赤い羽根自動販売機を設置・促進するため、県内の民間企業・団体へ働きかけを行うとともに、愛媛銀行の協力を得て県内店舗に設置していた自動販売機を赤い羽根仕様に変更し、本県の設置台数が大幅に増加した。

(1) 設置台数 71台（令和6年3月末現在）

(2) 協賛メーカー 8社

アサヒ飲料、アペックス、伊藤園、サントリー、コカコーラボトラーズジャパン、ネオス、ヤクルト、ダイドードリンコ。

エリア	市町名	設置年月日	設置先または契約先	台数
東予	今治市	H20年 1月	伯方造船(株)	1台
		H21年 6月	(福)今治市社会福祉協議会	1台
		H28年 1月	(株)愛媛銀行 今治支店	1台
		H28年 1月	(株)愛媛銀行 旭町支店	1台
		H28年 1月	(株)愛媛銀行 波止浜支店	1台
		H29年 3月	(株)愛媛銀行 常磐町支店	1台
	新居浜市	H28年 1月	(株)愛媛銀行 新居浜支店	1台
		H28年 1月	(株)愛媛銀行 泉川支店	1台
	西条市	H27年 7月	(福)いしづち会 西条福祉園	1台
		H28年 1月	(株)愛媛銀行 壬生川支店	1台
		H28年 1月	(株)愛媛銀行 西条支店	2台
		R 4年 4月	えひめ未来農協 ときめき水都市	1台
中予	松山市	H19年 2月	愛媛エフ・エー・ゼット(株) アイテムえひめ	2台
		H19年 4月	愛媛県総合社会福祉会館	2台
		H19年 5月	(福)松山市社会福祉協議会	1台
		H19年10月	愛媛県国民健康保険団体連合会	1台
		H19年10月	(株)愛媛銀行グラウンド	2台
		H19年10月	松山中央運動公園	1台
		H20年 5月	(株)愛媛新聞社	1台
		H24年 1月	(株)伊予銀行 一万支店	1台
		H24年 5月	(福)日野学園	1台
		H25年11月	愛媛医療生活協同組合城北診療所	1台
		H26年11月	(福)鷺月福祉会 せんの郷 ねんりん	1台

エリア	市町名	設置年月日	設置先または契約先	台数
中予	松山市	H28年 3月	ダイワロイヤル(株)ダイワロイネットホテル松山	1台
		H28年 4月	愛媛銀行事務センター	1台
		H30年10月	(福)名石会 ほしのおか	1台
		R 元年 4月	(社)愛媛県医師会	1台
		R 3年 4月	フラワーパーティング二番町	1台
		R 3年 7月	県自治会館等共同管理組合	1台
	伊予市	H24年 8月	空と大地	1台
		H25年10月	愛媛県医療生活協同組合伊予診療所	1台
		H25年11月	高齢者福祉施設ごしきの家	1台
	東温市	H20年 8月	(福)愛媛県社会福祉事業団 しげのぶ清愛園	1台
		H21年 3月	(福)愛媛県社会福祉事業団 しげのぶ清流園	1台
	松前町	H20年 4月	(株)フジ エミフル松前	1台
		H29年 7月		1台
	砥部町	H25年 3月	えひめ中央農業協同組合 宮内支所	1台
南予	内子町	H20年 3月	みどり苑	1台
		H20年 7月	内子町役場分庁	1台
		H25年 1月	キドフーズ(株)	1台
	大洲市	H20年 4月	(株)尾花 一期一会	1台
		H20年 6月	(福)大洲市社会福祉協議会	1台
		H25年 1月	(福)大洲育成園	1台
		H26年 2月	(株)サンフーズ	1台
	八幡浜市	H22年 8月	あけぼの荘	1台
		H25年12月	神山地区公民館	1台
		H26年 9月	湯島の里	1台
	西予市	H19年12月	西予市役所明浜支所	1台
		H19年12月	西予市役所野村支所	1台
		H19年12月	百姓百品(株)	1台
		H19年12月	道の駅 きなはいや	1台
		H20年 3月	(福)西予市社会福祉協議会 宇和支部	1台
		H20年12月	(福)西予総合福祉会 松葉寮	1台
	宇和島市	H19年 9月	JR 宇和島駅	1台
		H20年 3月	南レク(株) 津島プレーランドテニス場	1台
		H20年 3月	南レク(株) 南楽園前	1台
		H20年 9月		1台
		H24年 6月	(福)宇和島市社会福祉協議会	1台
		R 2年 1月		1台
		H25年 1月	NPO 法人 さかえ	1台
		H28年 2月	ゆいの里 CANS	1台
		H28年 2月	(有)近藤会館 津島やすらぎの里	2台
	松野町	R 4年 2月	松野町役場	1台
	鬼北町	H20年 3月	鬼北町役場	1台
	愛南町	H20年 3月	南レク(株) 城辺公園野球場駐車場	1台
		H28年 9月	(福)愛南町社会福祉協議会	1台
				合 計 71 台

6. 赤い羽根共同募金 募金百貨店プロジェクト

赤い羽根共同募金運動の一層の充実・強化を図るため、企業等との連携・協力を得て、寄付金付きの商品・企画を募集する「赤い羽根共同募金 募金百貨店プロジェクト」を実施した。

提携先	所在地	内容
株式会社 レディ薬局	松山市	・対象飲料商品1本に付き2円の寄付
ていれぎの湯	松山市	・対象商品である回数券一冊につき100円を寄付

第4 メリハリの効いた配分の推進

1. 配分委員会の開催

適切な事業に配分を行う為に、下記のとおり年2回配分委員会を開催した。

(1) 期日 令和5年7月5日（水）

場所 県総合社会福祉会館 4F 視聴覚室

審議事項

第1号議案 令和5年度中央競馬馬主社会福祉財団助成金推薦の件

第2号議案 令和5年度（令和6年度事業用）の共同募金配分計画・目標額設定の件

第3号議案 令和5年度赤い羽根共同募金「ボランティア・NPO活動支援事業」配分の件

第4号議案 『地域から孤立をなくそう』特別事業配分の件

第5号議案 令和元年度災害等準備金取崩配分による地域福祉推進特別事業配分の件

第6号議案 令和5年度NHK歳末たすけあい配分の件

(2) 期日 令和6年3月1日（金）

場所 県総合社会福祉会館 4F 視聴覚室

審議事項

第1号議案 令和5年度（6年度事業用）共同募金配分の件

第2号議案 令和6年能登半島地震に係る災害等準備金の拠出及び運用の件

第3号議案 令和2年度災害等準備金取崩配分による地域福祉推進特別事業配分の件

第4号議案 『地域から孤立をなくそう』特別事業配分の件

2. 先駆的・開拓的な地域福祉活動を行うボランティア・NPO団体の発掘、支援・育成

「ボランティア・NPO活動支援事業」の要綱に基づき募集を行い、5件1,353,000円を助成した。

団体・グループ名	所在地	事業名	金額(円)
社会福祉法人 愛媛いのちの電話	松山市	広報事業	289,000
NPO みんなの食堂 すまいるきっちん	松前町	子ども食堂	300,000
NPO法人 ライフサポートアゴラ	松山市	地域連携で生活困窮世帯の子ども達の命をつなぐ食材宅配事業	300,000
カウンセリング・アート鼓舞	宇和島市	和太鼓どんごどん in 西予 2024	300,000
NPO法人 ほっとねっと	松山市	長期入院をしていた利用者への聞き取り調査及び回顧録製作	164,000
小計			5件 1,353,000

第5 広報活動の充実

1. 令和5年度全国統一スローガンの設定

広くアピールするため、全国統一スローガンが中央共同募金会において設定された。

全国統一スローガン <じぶんの町を良くするしくみ>

2. 広報宣伝行事の実施

(1) 令和5年度共同募金配分金交付式

期日 令和5年4月11日（火）

場所 県総合社会福祉社会館 2F 多目的ホール

(2) 赤い羽根セレモニーの実施

期日 令和5年10月1日（日）

場所 松山市湊町5丁目 いよてつ高島屋前

(3) 赤い羽根着用運動の推進

10月1日運動開始と同時に各テレビ局アナウンサー等に対して、赤い羽根の着用を推進した。

3. 報道機関に対する広報活動の推進

(1) テレビ・ラジオPR用フィルム・テープを提供し、取材や放映等の協力依頼を行った。

(2) NHK、民間放送局、新聞社に対して募金・配分の情報や資料を提供し、広報活動の推進を図った。

4. チラシ・広報誌の活用

県下全世帯向に、募金・配分結果を掲載したチラシを作成し配布するほか、県・市町社協及び受配施設・団体が発行する広報誌等への掲載協力を依頼した。

5. 使途明示等の徹底

- (1) 「共同募金配分金使途明示マニュアル」を活用し、使途明示を徹底した。
- (2) 車両用受配シールの活用を図った。

6. 若い世代への理解と参加促進

- (1) 小・中・高等学校及び専門学校・大学生等の若い世代に対する理解と参加を促進するため、ビデオの貸付及び「青少年向けパンフレット」を配布した。
- (2) 社会福祉と関係のある専門学校、大学生等に対し、募金・配分の広報資料を提供するとともに街頭募金への参加協力を呼びかけた。

7. 税制の優遇措置の周知

個人に係る所得税、住民税の寄付金控除及び法人に係る法人税の全額損金算入制度の優遇措置の周知に努めた。

8. 各種チャリティ行事に対する共催及び後援

各種チャリティ行事に対する共催、後援及び協賛を実施した。

第6 支会分会の従事者養成・組織育成

1. 愛媛県共同募金会市町支会関係者連絡協議会

日時 令和5年6月28日(水)

場所 県総合社会福祉会館 3F 研修室

協議事項

- (1) 令和5年度(令和6年度事業)の共同募金配分計画・目標額設定(案)について
- (2) 令和5年度赤い羽根共同募金「ボランティア・NPO活動支援事業」配分について
- (3) 「地域から孤立をなくそう」特別事業配分について
- (4) 令和元年度災害等準備金取崩配分による地域福祉推進特別事業について
- (5) 共同募金運動資材について
- (6)(福)中央共同募金会設置の赤い羽根福祉基金から一般社団法人 Colabo 等への助成について
- (7) 法人等による寄附の不当な勧誘の防止等に関する法律への対応について
- (8) 赤い羽根データベースはねっとの活用方法について

基調講演

- (1) 講師:青山織衣(ボランティアコーディネーター・コミュニティワーカー)

-
- ① コロナ禍で顕在化した地域課題
 - ② 地域との適切な連携・コミュニケーションの取り方
 - ③ 赤い羽根共同募金の税制上の優遇
 - ④ 遺贈・相続寄付のトレンド
 - ⑤ グループワーク
- (2) 講師: 小柴徳明(一般社団法人 SMART ふくしラボプロジェクトマネージャー)
- ① 基本が大事
 - ② 募金担当者は孤独?みんなで協力することの効用～チームビルディングの考え方～
 - ③ 赤い羽根を含めた地域福祉を充実させるために社協へ DX を導入
 - ④ グループワーク

2. 共同募金を活用した今治市社会福祉協議会のファンドレイジング(資金調達)戦略(研修)

日時 令和6年3月20日(水)

場所 今治市総合福祉センター 4F 多目的ホール1

研修内容

- (1) 人口動態からみた今治市の未来予想図
- (2) (福)今治市社会福祉協議会の財務状況
- (3) 共同募金の概要
- (4) ファンドレイジングの基礎&グループワーク

講師: 浅井美絵(認定特定非営利活動法人 日本ファンドレイジング協会 認定講師)

第7 顕彰、感謝等の実施

顕彰規程に基づき、次のとおり表彰した。

1. 愛媛県共同募金会表彰規程によるもの

- (1) 奉仕功労者、優良地区・団体の表彰 <第71回 愛媛県社会福祉大会の席上表彰>
 - ①奉仕功労者 34名
 - ②優良地区・団体 2団体
- (2) 寄付者・奉仕功労者に対する感謝状の贈呈
 - ①3万円以上の寄付者 117名
 - ②奉仕功労者 18名

2. 中央共同募金会顕彰規程によるもの

- (1) 奉仕功労者、優良地区・団体の表彰 <令和5年度 全国社会福祉大会の席上表彰>
 - ①奉仕功労者 2名
 - ②優良地区・団体 1団体

③従事功労者 1名

(2) 寄付者に対する感謝状（楯）の贈呈

- | | |
|-----------------------|-----|
| ①個人（20万円以上100万円未満） | 2名 |
| ②法人・団体（60万円以上300万円未満） | 3団体 |
| ・日本食研ホールディングス 株式会社 | |
| ・株式会社伊予銀行 | |
| ・株式会社レディ薬局 | |

3. 厚生労働大臣表彰及び感謝状の贈呈

(1) 共同募金運動奉仕功労者・団体

- | | |
|---------|------|
| ①奉仕功労者 | 3名 |
| ②奉仕功労団体 | 該当なし |

(2) 厚生労働大臣感謝状

- | | |
|-----------------|------|
| ①個人（100万円以上） | 該当なし |
| ②法人・団体（300万円以上） | 該当なし |

4. 紺綬褒章

- | | |
|----------------------|------|
| (1) 個人（500万円以上） | 該当なし |
| (2) 法人・団体（1,000万円以上） | 該当なし |

第8 共同募金以外の寄付金(特定・指定寄付金)に係る税制上の優遇措置制度の適正な運用

本制度は、所得税及び法人税に係る優遇措置が厚生省通知社庶第105号（昭和45年5月22日）並びに住民税に係る優遇措置が厚生省通知社庶第151号（平成元年8月4日）に基づき取扱いを行っているが、今年度は該当案件がなかった。

第9 各種助成事業への協力

1. 公益財団法人 伊予銀行社会福祉基金への助成事業の推薦

伊予銀行社会福祉基金への助成要望について、審査・推薦業務を行い同基金の理事会で決定し次のとおり現物贈呈された。

施設種別	名 称	所在地	贈 呈 品
障害福祉サービス事業所	特定非営利活動法人 ぶうしすてむ ぶうしすてむ	松山市	パソコン1台

施設種別	名 称	所在地	贈 呈 品
障害福祉サービス事業所	NPO 法人 シアーネットワークえひめ 風のねこ	松山市	ノートパソコン 1 台
	NPO 法人 浜の会 浜つ子作業所	八幡浜市	物置 1 台
	特定非営利活動法人 あえる グループホームまぜ	新居浜市	オーブンレンジ1台
	NPO 法人 ぽつかぽか あさひ	久万高原町	洗濯機 1 台

2. 公益財団法人 中央競馬馬主社会福祉財団への助成事業の推薦

中央競馬馬主社会福祉財団への助成要望のため審査・推薦業務を行い、8月4日付で5件 5,900,000円の助成金が決定された。

法 人 名	施設種別	施設名(所在地)	事 業 名	金 額(円)
社会福祉法人 あゆみ学園	障害者支援施設	多機能型事業所あゆみ (松山市)	車両整備	1,490,000
社会福祉法人 朝凧会	障害者支援施設	空と大地 (伊予市)	車両整備	1,490,000
社会福祉法人 おさなごの城会	保育所	飯岡保育園 (西条市)	収納棚・机・イス 整備	1,150,000
社会福祉法人 創幸会	保育所	尾串保育園 (宇和島市)	車両整備	1,100,000
社会福祉法人 みなと保育園	保育所	みなと保育園 (新居浜市)	食器洗浄機整備	670,000
合 計 (5 件)				5,900,000

第10 災害等準備金の運用

能登半島地震災害に伴い、社会福祉法第118条に基づいて、3年を限度に積み立てている災害等準備金(ボランティア・NPO活動支援費等)6,800,000円を中央共同募金会宛拠出した。